

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 会計-01 会計事務 ☒ 支 援 部 門					ザイムスコード及び個別事業名		
						291	会計事務	
主管課	会計課 関連課							
分野名								
目標 (目標値)	審査・出納事務の適正かつ効率的な執行(適正率 100%)							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	人 口	176,669人	176,484人					
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状 況	決算値	9,699千円	9,941千円			指標と評価		
	(国・県)					指標	審査・出納事務の適正 な執行管理	
	(負担金等)							
	(一般財源)	9,699千円	9,941千円			評価	◎	
	人員配置数	8.0人	8.0人					
	人 件 費	71,177千円	72,628千円			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協 働 の パートナー						目標値	実績値
事務事業 運営経費	総事業費	80,876千円	82,569千円			20年度	100%	100%
	市民1人当 りの経費	458円	468円			21年度	100%	100%
	対象者1人 当りの経費	458円	468円			22年度	100%	
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					23年度	100%	
						最終年度 (年度)		
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)会計課に当然のごとく求められる審査・出納事務の適正かつ効率的な執行体制を、いかに確実な ものとするか (2)指定金融機関からの公金の口座振込等手数料有料化に関する要望						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1)数カ月単位で業務の担当替えを行い、各業務に対する理解度を深め、全体的視野を持てるよう努 めた。また、複雑な事務や問題に対して、課内での意見交換等を通じて、共通の認識と統一的な対 応ができるよう図った。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (2)指定金融機関からの公金の口座振込等手数料の有料化に関する要望が継続的に行われている が、本市における財政事情や他市の対応状況から実現は厳しい。						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (2)指定金融機関からの公金の口座振込等手数料の有料化については、必要に応じて、他市と連携 するなどしながら、対応を検討していく。						
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	審査・出納事務を適正かつ効率的に 行うための体制が確立できるよう取り 組んでおり、一定の成果が出ている と考えている。今後とも、これを維持・ 向上させるよう努めたい。			評価結果	改善の必要性		
B	無							
課長名		三ツ堀 弘			部名・部長名			